



阿品台中学校 学校だより



校訓 夢と意欲

学校教育目標：「学び」と「貢献」

めざす学校像：「阿中家族」

令和4年7月20日(水) No.5

1 学期終業式

終業式 校長先生の話

4月に始まった第1学期も今日で終わり、明日から夏季休業になります。

私は始業式で、この1学期では特に“あいさつ”を頑張ってお伝えしました。今、私は「ウチの子たちは、“あいさつ”がよくなったなあ」と実感しています。

“止まってあいさつする子”，“はっきり聞こえる声であいさつをする子”，“自分からあいさつしようとする子”が、増えていると感じるからです。これは、私だけでなく、毎朝、校門であいさつをしていただく青少年育成会議の方々も「“あいさつ”が、よくなりましたね。」とよく言われています。これからも，“よりよいあいさつ”が身に付くように、続けていきましょう！さて、この1学期もコロナ禍のために、5月の参観授業を中止にしたり、6月の体育祭を9月に延期したりすることになりました。今後も、コロナ禍のために、様々なことに制限がかかると思いますが、少しでも工夫しながら取組を進めていきましょう！まずは、9月の体育祭を縦割り方式での実施に変更しました。この2年間、できなかったことで、みんなにとって、初めての取組となりますが、“阿中家族”のみんで、やり遂げましょう！

そして、明日から始まる夏季休業では、1学期の復習もしながら、秋季大会や吹奏楽コンクールなどに取り組むこととなります。特に3年生にとっては、部活動の集大成として、悔いを残さないように、頑張ってください。また、夏季休業中に広島の人間として、大事な日があります。8月6日の「原爆の日」です。折角ですので、少し話をしたいと思います。私は、父が被爆しているため、被爆2世になります。父は当時、通称「県工」と言われる広島県立広島工業高校の2年生でした。8月5日まで、爆心地傍の本川小学校付近で、建物疎開といって、建物を壊して建物同士の距離をあけることで、空襲における火災が広がることを防ぐ作業をしていました。8月6日から、県工の生徒は機械が扱えるということで、爆心地から離れた海沿いの工場に行くことになりました。8月6日の朝、家を出て工場に向かう途中で、空襲警報が鳴ったので、一度家に帰って避難しました。その後、空襲警報が解除されたので、再び工場に向かいました。工場に着き、工場前の防火用の大きな樽の陰で友達と二人で作業服に着替えていると、空に七色の波が“ブーン”と海の方に通り過ぎ、「今の何や？」と言った次の瞬間、後ろから爆風が来ました。父は、目と耳を抑えながら地面に伏せました。少しして目を開けると、目の前にあった工場が潰れ、中から「助けて」という声があったので、友達とできるかぎり救助作業をしましたが、多くの方が亡くなったそうです。父は、偶然にも樽の陰にいて、ほぼ無傷でした。

私は、幼い頃から断片的に父から被爆当時の話を聞いてきました。父から原爆の話を聞いたたびに、原爆の悲惨さや平和の尊さを思わされました。しかし、今話した8月5日から被爆直後に至る経過は、教員になってから聞きました。その時、「“生命が繋がる”って奇跡的なことだ」と考えさせられました。もし、原爆が8月5日までに投下されていたら、父は爆心地付近で即死し、私は存在していません。もし空襲警報が鳴ったとき、家に帰らず工場に行き、工場内にいても、私が存在している可能性は極めて低いのです。父が、あのタイミングで樽の陰にいたから、今私が存在しているのです。この奇跡的なことは、私だけでなく、みんなもです。原爆に限らず、あの悲惨な太平洋戦争を、みんなの祖父母あるいは曾祖父母の方が、生き抜き、生命のバトンを繋いでくれたから、今みなさんは、いるのです。

ですから、8月6日・9日・15日には、平和の尊さとともに、与えられた生命を大切にすることを、考えてください。では、2学期に、みんなが元気に登校してくれることを待っています。

第55回広島県中学校体操競技選手権大会

跳馬の部 3位 2年 岡島 陸

☆ 第56回 中国中学校体操競技選手権大会 出場



第62回 広島県中学校水泳競技選手権大会(競泳の部) 出場

2年 中山 仁護

2年 古月 悠也



第49回 広島県中学校陸上競技選手権大会 出場

3年 山下 姫京

3年 野田 心音

2年 佐々木 竜之介

2年 迫 空羽

2年 紅床 彩音

1年 竹本 莉緒



市民センターより

市民センターの図書室等でWi-Fi(無線LAN)を利用できるようになりました。

- 1 開始時期 令和4年7月21日(木)
- 2 利用時間 各市民センターの開館時間
- 3 利用目的 学習目的に限る
- 4 利用方法 「学習のための無線LAN利用届」を記入し提出する。

市役所より

新型コロナワクチン接種3回目接種 集団接種

【接種会場・日程】

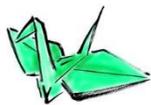
ゆめタウン廿日市 2階 廿日市市民ホール

7月29日、30日、8月の毎週金曜日と土曜日

【対象者】2回目接種から5か月以上が経過した

12歳～17歳

詳しくは市HPを御覧ください



100万羽 おいづるプロジェクト



日本赤十字社広島県支部が主催する「100万羽 おいづるプロジェクト」に阿中も参加しています。これは、作成したおいづるを、県内約300の参加校から集め、1本のレイ状に繋げて、ギネス世界記録に挑戦するものです。その後、このおいづるを作成した折り紙で再生紙ノートを作成し、ネパールの子どもたちに寄贈されます。世界の平和を祈りながら心をこめて3880羽のおいづるをみんなで折りました。

全ての人に平和と安らぎを！

みんなが笑顔で暮らせるように

全ての人にたくさんの幸せが訪れるように

みんなで仲良く、幸せに暮らせますように！



2年学年レクリエーション

7月6日（水）に2年生が学年レクリエーションを行いました。ペタンク・インディアカ、そしてグランドゴルフと、日頃やる機会があまりないスポーツに挑戦しました。いずれも、体力差等はあまり関係なかったり、チームの協力が大切だったりするスポーツです。楽しそうに取り組む姿と、笑顔で友達を応援する声があふれていました。

2年生の学年掲示に、学年レクリエーションの写真と一緒に練習からレク本番までの振り返りと仲間へのメッセージが掲示してあります。



練習からレク本番までの振り返り

練習の時にはそこまでできなくてボールが変なところへ行っていた。だけど本番でできなかったことができたのでよかったです。

みんなへ
今日はありがとう。みんな上手です
ございました。
みんなが頑張って
がんばれた。



※カラー版はホームページで御覧いただけます。

小中合同研修会

6月30日に阿品台中学校区の小中合同研修会を行い、阿東小と阿西小の先生に授業を参観していただきました。小学校の先生方は真剣に学習している皆さんに、「成長している姿を見ることができて嬉しい。」「頼もしさを感じる。」と言われていました。

その後、小中の先生達で義務教育9年間で、共通して指導や取り組みたいことについて交流しました。



1年2組 校内研修



7月13日（水）に1年2組 社会科の研究授業を行いました。「稲作が始まって、弥生時代はどう変化していったらう？」ということ、様々な資料から読み取り、その頃の生活を推測しながら考えることができました。また、生徒一人一人が考えを持ち、活発に意見交流することができました。



阿東小 阿比留先生より

夏休み中の新型コロナウイルス感染症についての連絡について

明日から夏休みに入ります。世間では、第7波の感染拡大が懸念されています。引き続き感染予防の徹底をお願いします。しかし、生徒がPCR検査を受けた場合は御連絡をいただけたらと思います。

【阿品台中学校】0829-39-1516

【緊急連絡先】廿日市市役所 0829-20-0001

※御自身の連絡先をお伝えいただいた上で、「学校からの折り返しの連絡を求める。」と伝えてください。

<緊急連絡先に連絡する場合>

- 平日学校が電話対応していない時間帯（7：45～18：00以外の時間帯）
- 土曜日・日曜日

<夏季一斉閉庁日の対応>

- (1) 期間 令和4年8月12日（金）～令和4年8月16日（火）
- (2) PCR検査報告

12日（金）以降は、学校を閉鎖しており生徒は登校していないので報告は必要ありません。

この期間についての報告は8月17日（水）の朝以降をお願いします。

※PCR検査報告以外でも、緊急に学校へ連絡が必要な場合は、上記連絡先を利用してください。